

東海第二発電所 廃棄物処理建屋における 火災発生について

当社、東海第二発電所(沸騰水型軽水炉、電気出力110万キロワット)は、第25回定期検査中のところ、本日9時48分頃、廃棄物処理建屋3階での雑固体廃棄物溶融処理作業において、現場作業員が高周波溶融炉へ廃棄物を追加投入した後に容器付近に炎を確認しました。このため、水をかけて消火しました。

その後、10時07分に東海村消防署に通報し、東海村消防署による現場確認の結果、10時56分に「火災である」と判断され、同時刻に鎮火も確認されました。

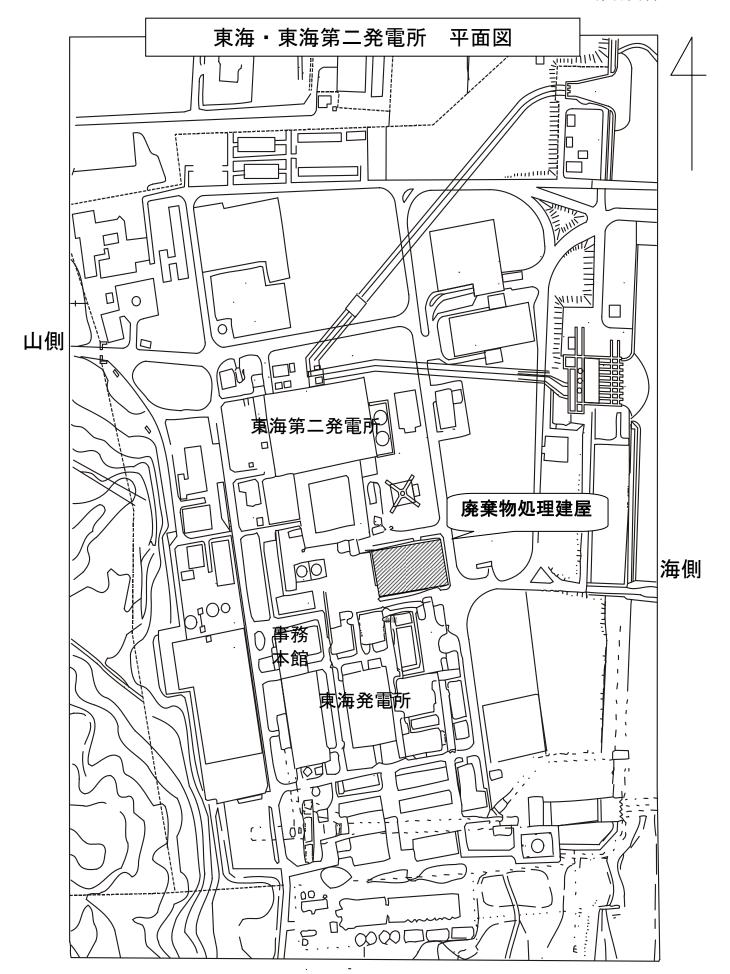
今後、火災が発生した原因を調査してまいります。

なお、本事象による環境への影響はありません。

以上

添付資料

- 1. 東海・東海第二発電所 平面図
- 2. 高周波溶融炉設備概要フロー



高周波溶融炉設備 概要フロー

